

時、道を歩く時、その一瞬の
慎重さが、自分自身そして
周りの大切な人を守ります。
悲惨な交通事故から命を
守るために、地域、企業、
学校、家庭における交通安
全の取り組みが必要不可欠
です。本年も、当推進委員
会では、交通安全町民総ぐ
るみ運動を積極的に展開し
て参ります。町民皆さまの
変わらぬご理解とご協力を
心よりお願ひ申し上げます。

町交通安全町民運動推進委員会



酷寒の候、皆さまにおかれましては、ますます清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、白老町交通安全町民運動推進委員会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、長く継続していた「交通事故死ゼロ期間」が4月で途切れるという、大変痛ましく、そして悲しい交通事故が起こりました。私たちちはこの悲劇を重く受け止め、改めて「交通事故のない、安全・安心な白老町」を目指し、固い決意をもつて取り組んでいかなくてはなりません。交通事故は決して他人事ではありません。ハンドルを握る

白老町交通安全町民運動推進委員会
会長 大垣

会長 大塩 英男

『命を守る』交通安全

令和8年
1月号

積雪、
凍結路面での
自転車乗用は
大変危険です



ツルツル路面に注意！



雪が積もっていないなくても、路面は凍結し、ブラックアイスバーンになっています。歩道のない道路を歩く時、滑って転倒し車との接触事故にあわないよう、注意してください。



ドライバーは交差点や横断歩道付近では、車や歩行者に注意し、徐行運転をお願します。また、子どもたちの飛び出しにも注意しましょう。

暗い夜道はハイビーム

対向車や先行車がないときは積極的に上向きライト(ハイビーム)にしましょう。ハイビームは100mほど先まで見え、左右方向も照らしますから、横断を始めた歩行者や自転車などにも早く気付くことが出来ます。



上向きライト(ハイビーム)
(自転車の反射材が光って確認できます)

白老町の交通事故件数		令和7年1月25日現在) 苫小牧警察署HPより						
	発生件数		死者数		傷者数		件数	前年比
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比		
月計								
年計	21	-1	1	1	26	-5		

交通事故死ゼロ経過日数

令和8年1月6日現在

26

(令和3年1月14日- 令和8年8月23日)